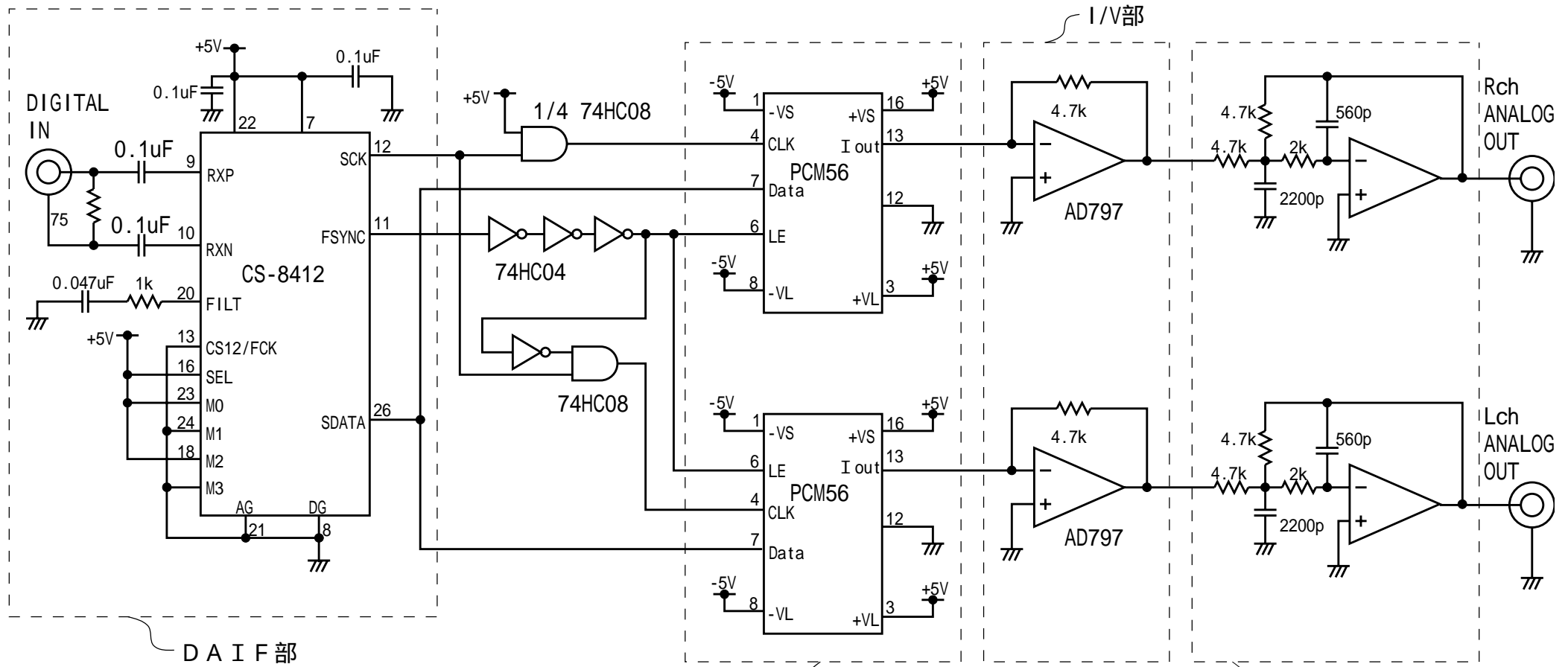


ノンオーバーサンプリングD/Aコンバーター回路図



LchのPCM56のBCKは、FSYNC(fs)とSCK(64fs)のANDになっています。そうすることによって、Rchの信号がCS8412から出力されている時にはLchのPCM56のBCKはLowになっていて信号が取り込まれません。よって、Lchの信号だけを出力することができます。

用語の説明

I/V:電流 電圧変換回路
 LPF:Low Pass Filter
 DAIF:Digital Audio Interface
 CLK:Clock
 LE:Latch Enable
 SDATA:Serial Data
 fs:サンプリング周波数

LPF部

(これは気休め程度です。本当ならば20kHz以上を急峻にカットするLPFを作るべきところです。)